



藤本 みのる 通信

Vol 400

2022年11月8日発行

大月市議会議員



自宅 大月市猿橋町小篠 8 5 3

電話/FAX 0 5 5 4 - 5 6 - 7 2 7 2

独法大月市立中央病院の 21 年度業務実績評価を公表

大月市は議員定例懇談会（10/18）で、2021年度の独立行政法人大月市立中央病院の「財務諸表」、「事業報告書」並びに、評価委員会による「業務実績に関する評価結果」等の資料説明を行いました。業務実績評価について、市長が評価するにあたり、評価委員会（委員長は山梨大学附属病院長、他委員 4 名）の意見を聞き評価を行うとされています。

評価委員会は、21 年度について、「全体として中期計画の達成に向けて概ね計画通りに進捗している」としつつ、次のように指摘しました。

「今年度はコロナ患者の受入数の増加に伴う補助金等の増加や、整形外科患者の増加、健診センターの受診者数の増加などが、医業収益を押し上げ、目標数値を上回った。ただし新型コロナウイルス感染症の蔓延という偶発的な要因による収益増であることを踏まえ、今後も経営改善に取り組まなければならない状況である」「経営改善の第一歩は、常勤医師及び看護師の確保であり、病床の縮小を改善し入院収益の確保が急務である」

独法化 3 年目は貴重な実績を残しました。

財務諸表等（2021 年度）抜粋

2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日

患者数	目標数	21 年度	20 年度
入院	34675	26104 人	24672 人
外来	73000	66904 人	64956 人
入院収益	11.5	9.7 億円	8.2 億円
運営費負担金		2.7 億円	2.7 億円
補助金等		2.5 億円	2.2 億円
営業収益計		26.9 億円	24.8 億円
営業費用計		24.8 億円	25.9 億円
営業外収益			
運営費交付金		1.9 億円	2.7 億円
営業外費用			
控除対象外消費税等			
経常損益		3.3 億円	0.9 億円
資本金期末残高		4.2 億円	

(注)

- ・運営費交付金は「赤字補填」。独法化 5 年目以降はゼロとする予定
- ・補助金等は、コロナ患者の受入数の増加に伴う国県補助金等。目標数値は 0.2 億円であり、2.5 億円は 10 倍以上の収益

【藤本みのる活動日誌】

10月27日(木)山梨県後期高齢者医療広域連合議会定例会(議長)

11月 4日(金)暮らし守る全県自治体キャラバン(同席)